



生徒会・ 課外活動	1 クラブ活動の活発化	1年生にクラブ全員加入を目指すような働きかけをするとともに、各クラブが活発に活動したか。	6	55	39	0	1年生の9割はクラブ加入しているが、活発に活動しているかどうかは今後確認し、全員加入が妥当かどうか経過的に検討する。そのためにも、来年度も全員加入に向けた働きかけをしたい。
	2 明るい学園に向けた活動の計画的実行	執行部が挨拶運動を毎朝実施する中で、挨拶ができるよう雰囲気になったか。また、各部会・委員会が計画的に、活発に活動したか。	17	67	13	3	挨拶クラブも立ち上げたが頓挫してしまった。新執行部でも同様に挨拶運動を交替で実施している。校内でも挨拶してくれる生徒が増えたように感じる。部会・委員会の活動をもう少し計画的に行い、活発にできるようにしたい。
	3 農業クラブ活動への全員参加	県連事務局として理事会・総会の運営をしながら、全員が参加できる農業クラブ活動を目指せたか。	24	55	21	0	農業クラブの活動の意味を全校に分かってもらうための情報発信が必要である。また、全校が参加しているという意識がもてるような活動を展開したい。
	4 広報活動の定期化	新聞（執行部だより、図書館だより、保健だより）を定期的に発行し、生徒および保護者に活動の様子を知ってもらえたか。また、生徒会行事について、定期的にホームページへの掲載を行ったか。	70	30	0	0	新聞を定期的に発行でき活動の様子を知ってもらえたので、さらに内容を工夫したい。また、生徒が計画的に活動していけるように発行日の定着を図りたい。
	5 地域活動への積極的参加	地域に関わる活動に積極的に参加したか。また、校内・校外美化運動を定期的に行えたか。	37	60	3	0	園芸太鼓演奏やボランティア活動など地域に関わる活動に参加を積極的にしてきたので継続したい。校内外の美化活動も定期的にしつかり行っていきたい。
進路指導	1 指導方針と年間計画	3年間を見通した指導方針に基づいた、学年の特色を生かした計画が樹立されているか。	14	76	10	0	各学年の指導方針を生かした計画を基に、進路指導を進めることができた。3年間を見通して学校全体で取り組む体制づくりを進めたい。
	2 情報提供と相談の充実	早めに進路情報の収集を行い、生徒・保護者の要望に即した情報の提供と相談体制がとられているか。	29	71	0	0	進学・就職ともに情報収集と提供はしっかりと行えた。今後は情報の提供の仕方を工夫していく必要がある。
	3 学年との連携	学年との協力体制・連絡体制が確保されているか。	21	76	3	0	各学年と係で進路ガイダンス・学習合宿・職場体験等に協力して取り組めた。特に3学年とは連携が密に取れて、進路の実績にも表れた。
	4 就職指導	生徒の職業意識が高まるように、職場体験やキャリアガイダンス等が実施できたか。	41	55	3	0	産業視察（3学年）と企業実習（2学年）に新たに取り組んだ。体験が生かされるように実施前後の指導に力を入れていきたい。
	5 進学指導	志望校の早期決定と受験対策および入学にむけて指導が行われたか。	19	74	7	0	進学者対象の補習や就職者対象の労働講座を行った。今後とも進路実現にむけて、意識を高めてしっかりと準備出来る指導を行う。
学校保健	1 健康管理	健康診断や保健調査等から、関係機関との連携しながら適切な保健指導ができたか。	52	48	0	0	心電図、貧血検査、歯科検診等は事後処理として家庭通知を配布。精密検査が4月中に終了し、強歩大会に参加できたり、部活に早期に復帰したりするなど、校医や家庭の協力で適切な治療検査が出来たので継続したい。
	2 健康教育	保健教育を、教科・クラス・生活指導などと連携してできたか。	52	48	0	0	1学年には薬物乱用防止講演会、学年ごとに性教育、文化祭ではいのちの大切さの講演会を行った。保健委員が進行を行ったことや、3学年は年齢の近い大学生が講師となる参加型学習により自他の生命を改めて見つめる機会となった。
	3 環境安全教育	生徒の健康・安全を守るための環境整備が、学校全体として取り組んでいたか。	48	52	0	0	保健だよりの発行、トイレや手洗い場の石鹸・消毒液の補充を定期的に行ってきたが、液体石鹸の容器が紛失したり、石鹸の減りが極めて速かったりするので、委員が協力するだけでなく、使用する学校全体にも環境について働きかけていく必要がある。
図書館	1 図書館機能の充実	生徒の希望する図書や授業に必要な図書を充実させ、情報センターとして機能しているか。	45	55	0	0	全校生徒対象のアンケートをもとに年に一度店頭購入を行い、できる限り要望に応える選書をしてきた。教科の先生方の購入希望には速やかな対応を心がけてきた。
	2 授業との連携	授業などで使用する資料や図書が準備でき、授業と連携した図書館活動がなされているか。	41	55	3	0	3年政治経済のレポート学習には他校の図書を借りる等して資料を整えた。農業専門科目での利用も野菜コースを中心に行われた。今年度は体育館改修の都合で、体育科の利用も多かった。
	3 委員会活動の充実	図書委員が図書館運営に参画しているか。	52	48	0	0	毎週役員会を開いてそのときどきに実施すべきことを検討してきた。それをもとに広報活動や利用促進の働きかけを行ってきた。

	PTA・地域連携 学校評議員	1 PTAとの連携	PTAへの情報提供は適切に行われているか。	10	79	10	0	PTA総会、地区PTA、学年PTA等において様々な情報を提供した。出席者も昨年より多かった。
		2 学校開放	授業公開や特別活動の見学の機会が設けられているか。	38	55	7	0	学校開放のための多くの企画を実施した。農場を中心に特別活動等で開かれた学校づくりが行われているが、中学生や保護者だけでなく地域開放という観点でも工夫が必要。
		3 学校評議員および地域との相互理解	学校評議員および地域からの要望に耳を傾けるシステムができているか。また、地域に学校の要望を伝え、相互理解を図りながら協力体制ができているか。	31	69	0	0	学校評議員会やPTA総会などで要望を伝え合いながら相互理解を図っている。また、課題研究発表会などで地域の方から講評をもらい、今後の学習に生かすようにしている。
学校運営	組織運営	1 分掌の活性化	それぞれの分掌が機能的に働いているか。	14	79	7	0	学校全体として機能的に運営できるように、今後も引き続き努めていく必要がある。
		2 負担の軽減	分掌の適正化が図られ、会議の精選が図られているか。	3	66	24	7	1人1分掌を目指しているが、それ以上に業務での負担が偏っている面もある。また、会議が多いので、今後も精選を図るように努めていく。
		3 学校評価	学校評価が学校運営に生かされているか。学校全体の負担増・多忙化を招いていないか。	3	72	24	0	学校評価の在り方が現状に合っていないので検討し、23年度から重点活動として実行していくものを学校評価に位置付けるようにした。
	研修	1 研修の保障	校内外での研修が保障され、教職員の研修が旺盛に進められているか。	13	77	10	0	総合教育センターの研修をはじめ、先端技術研修（ワインの研修／食品科学科担当職員）や情報処理研修など教職員の研修が保障され、実施されている。
		2 研修の成果の共有	個々の研修が学校全体の教育活動に生かされているか。	7	62	31	0	生かされている部分もあるが、必ずしも十分とはいえない。共有のための工夫が必要。